



1040  
発行  
2021年  
6月2日  
国鉄労働組合  
新潟地方本部  
発行責任者  
清野 聡  
編集責任者  
教 宣 部

# 夏季手当申し入れ

国労本部・国労東日本本部は5月14日にJR貨物・JR東日本へ夏季手当等に関する申し入れをしました。

## JR東日本へ 2・5ヶ月分要求

国労東日本本部はJR東日本に対し、2・5ヶ月、コロナ禍の業務に関して一律3万円の支給等とする「2021年度夏季手当等に関する申し入れ」を提出しました。

国労東日本本部としては、コ



ナ後を想定した成長投資は否定しないが持続的な成長を行うためにも、その担い手は社員・家族であり、生活維持・改善の為に、「ヒト（社員）への投資」を強く求める。

組合員未加入者に対して、ホームページを活用して「労働組合」だから出来る取り組みをアピール宣伝、迅速な情報提供を行う。

各地方・職場から「労働組合」の必要性を訴え、組織強化・拡大に向けた運動の強化を図っていく。

## JR貨物へ 3・0ヶ月分要求

国労本部はJR貨物に対して「夏季手当3・0カ月分、6月30日支払い」を申し入れました。

今後は、要求の趣旨説明をはじめ団体交渉の強化を図っていくとともに、交渉を支え、要求を勝ち取る闘いを本部、エリア、地方、そして職場から一体となって強化していく。



# 選挙結果

2021年度、第90回全国大会・第35回東日本大会の選挙の結果について

5月26日（水）17時を以って代議員の立候補の受付を締め切り、立候補が全国大会（定数1）及び東日本大会（定数1）とも定数で同数でしたので、いずれも無投票当選となりました。

全国大会代議員（定数1）  
当選 福富 雅彦（62歳）  
地本・書記長

東日本大会代議員（定数1）

当選 藤井 明人（62歳）  
地本・副委員長

○2021年5月27日  
国鉄労働組合 新潟地方本部  
選挙管理委員会

# 当面する行動

○エリア書記長会議

6月13日（日）14時

エルダー・シニア会議  
6月19日（土）13時

○全国代表者会議

6月19日（土）14時

全国大会  
7月15日～16日（予定）

○東日本本部大会  
9月11日（予定）



## JR貨物に対し2021年度夏季手当の 支払いに関する申し入れ

### ○要求項目○

- 1) 支払いは、2021年6月1日現在の基準内賃金の3.0箇月分とすること。
- 2) 支払日は、2021年6月30日までとすること。
- 3) 期間率、成績率の支払いについて大幅に改善すること。
- 4) 支払いにあたっては公平・公正に行い、社員間・組合間差別は絶対行わないこと。
- 5) 調査期間内に55歳に達した者、また55歳以上の社員については、55歳到達時の基準内賃金の100%を算定基礎額にすること。
- 6) 契約社員及び臨時社員についても、社員と同様の取り扱いをすること。



# 県春闘共同幹事会からの報告

## 最低賃金改善の

## たたかい

命を強行しました。

公正任命を求めるたたかい

新潟地方労働局長は、5月  
またしても県労連が推薦した  
県産別・単組、地区労連代表  
を1名も任命せず、連合新潟  
が推薦した5名を任命しまし  
た。

私たちは、2015、17  
19、21年の4期連続、地  
域別最低賃金を審議する労働  
者代表委員に立候補・推薦し  
続けてきましたが、労働局長  
は、出身組合・推薦組合の所  
属組合だけで判断する差別任

命を強行しました。



こうした差別任命は全国47  
都道府県で、全労連・県労連  
系が推薦した代表を任命して  
いるところは、ひとつもあり  
ません。

差別的任命の実態を社会的  
に明らかにし、全国の仲間と  
も力を合わせながら、公正任  
命を目指します。

全国一律1500円

「暮らしと地域経済をまもろ  
う」「全国一律1500円」  
などを掲げ、21最賃改定にむ  
けた運動を職場と地域を基礎  
に大きく広げ、社会的に大き  
くアピールしながら最低賃金  
改善の県民世論の構築をめざ  
します。



## 2021年原水禁運動（非核平和行進）の取り組み



新津地区平和環境労働  
組合会議では、毎年、原  
水禁新津地区実行委員会  
に参加し、その運動課題  
（核兵器廃絶 被爆  
者の権利確立 プルト  
ニウム政策の根本的転換  
と脱原子力）に取り組ん  
でいきます。

核兵器禁止条約が  
発効

今年にはヒロシマ・ナガ  
サキの被爆から76周年目  
を迎えます。

折しも今年1月には長  
年の悲願であった「核兵  
器禁止条約」が発効し、  
核兵器廃絶の希望に向け  
て大きく前進しました。

批准しない

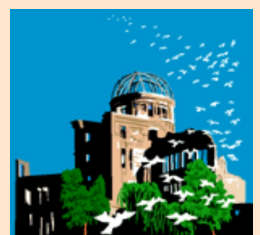
しかし、日本政府は、  
この条約を批准しようと

しません。唯一の戦争被  
爆国として「核兵器廃絶」  
を訴えながらも、アメリ  
カの「核の傘」を求める  
日本政府のダブルスタン  
ダードは国際社会での説  
得力に欠けています。



# 非核平和行進

## 新津地区平和環境労働組合会議



秋葉区役所脇から  
田上駅前までの行進

○集合日時  
6月9日（水）  
8時30分

○集合場所  
秋葉区役所  
平和モニメント広場  
（正面玄関脇）

○行進コース

秋葉区役所前発8時45分

吉岡町

田家丁字路

古津駅前10時

矢代田駅前11時

田上駅11時50分